



どんな小さなことでもいいから、社会に貢献することにチャレンジしてみようという思いが「かながわ 高校生チャレンジボランティア」という言葉には込められています。まず、自分ができる、ちょっとした活動から始めてみましょう。

今年の夏は、チャレンジボランティア!!

今年も夏休みが近づいてきました。皆さんはどんな計画を立てていますか？ 夏季講座、部活動、家族との旅行など、盛りだくさんの予定のある人もいることでしょう。夏休みは、学校の授業以外のさまざまな活動にも取り組むことができる時期だと思います。そこで、県教育委員会では、8月を「ボランティア強化月間」に指定しています。夏休みを活用して、「ボランティア活動にチャレンジ!!」どんな小さなことからでも、自分たちの住む社会や、人々の役にたつ活動をしてみましょう。

中学生・高校生等青少年のための

よくわかる ボランティア・ナビ

「わたしにできるボランティアってあるの」「ルールやマナー、保険について知りたい」「ボランティア活動の場所の情報がほしい」そんなさまざまな声に応えます。

ボランティア活動の様子をビデオや写真で見たり、体験談を聞いたりすることもできます。

会場 かながわ県民センター11F

日時 6月28日(土) 10:00~17:00

申し込み・問い合わせ先:

かながわ体験活動ボランティア活動支援センター
(神奈川県生涯学習情報センター)

電話 045-312-1121 (内線) 2502~2505

ボランティアパスポートにも情報満載!

チャレンジボランティアパスポートは、高校在学中に行った地域貢献活動やボランティア活動について、その日時や内容を記録するものです。活動終了後に内容を記録し、学校の先生や施設の方などに証明をもらってください。他にも皆さんがボランティア活動をする際に、役にたつ情報がたくさん盛り込まれていますので、いつも持ち歩いて、どんどん活用しましょう。



エアポート訪問! 第7回

さがみはら市民活動サポートセンターの巻

相模原市富士見 6-6-23 けやき会館3階 Tel 042-755-5790

私の通っている秦野総合高校には、ボランティア活動を支援するボランティアバンクというシステムがあります。私は近隣の幼稚園や公民館のイベントの手伝いなどさまざまな種類のボランティア活動をしてきました。しかし私がやってみたかった農業に関するボランティア活動の依頼はこれまで見あたらなかったため、自分で調べたところ、私の住んでいる相模原にボランティアの事をいろいろと相談できる市民活動サポートセンターがあることを知ったので、さっそく相談してきました。

相談してみると親切に対応してくださり、念願の農業関係のボランティアをする事ができました。有機農業を営む農園での堆肥づくりなどの作業を通して、学校生活では学べないことを学び、農業への理解も深まり、自分の進路選択の参考になるなどいろいろな面で得るものがありました。ボランティア活動をしてみて損になる事はないと思います。また、ボランティア活動に参加したことのない人は、ぜひ一度やってみてください。

(県立秦野総合高等学校 2年 石川)



高校生のみなさんへ
各高校で取り組んでいるボランティア活動の紹介記事を募集します。先生を通して申し出てください。

